



しずおか子ども法廷 2024

を開催しました！

静岡地方裁判所では、令和6年8月8日、夏休み広報行事として、「しずおか子ども法廷2024」を実施し、22名の児童の方とその保護者の方にご参加いただきました。



1 動画視聴

裁判所ってこんなところなんだ！
まずは動画を見て、裁判所の仕組みや役割を確認しました。



2 模擬裁判

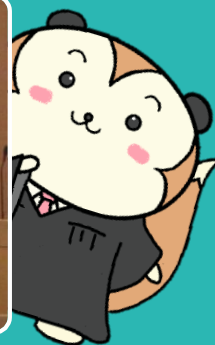
裁判官、裁判員、検察官、弁護人のそれぞれの役を演じながら、実際の刑事裁判の手続きを体験し、有罪・無罪を検討しました。

(作戦タイム)

裁判所チーム、検察官チーム、弁護人チームに分かれ、本職の裁判官、検察官、弁護士と一緒に刑事裁判におけるそれぞれの役割を確認し、裁判を進めるに当たって誰のどの発言に注目するかなど、作戦を練ってもらいました。



裁判所チーム



検察官チーム



弁護人チーム

(模擬裁判スタート)

今回は、強盗致傷被告事件を題材にした模擬裁判を体験していただきました！



皆さん堂々と発言
されていました！



(模擬評議・判決宣告)

裁判所チームでは、今回の裁判の結論をどうするのか、検察官、弁護士、被告人にきちんと説明できるよう、熱い議論が行われました！そして、評議での議論を基に実際に判決宣告も行いました。

検察官チーム、弁護士チームでは、それぞれの立場を超えて、被告人が有罪か無罪かを考えました。



裁判所チーム



検察官チーム



弁護士チーム

～皆様の感想～

- 裁判の流れを実際に体験できたのが分かりやすかったし楽しかった（児童）
- 検察官の言っていることも弁護人の言っていることも事実で、有罪無罪を決めるのも大変なのだと思った（児童）
- 子供達が積極的に話し合っていてそれぞれの役になりきっていたことがすばらしかった（保護者）
- 色々な立場から物事をみる姿勢は大切なので子供もいい経験になったと思う（保護者）



3 法曹三者への質問コーナー

本職の裁判官、検察官、弁護士への質問コーナーの時間を設けました。



- 今の職業を目指そうと思ったのはいつですか。
 - 仕事のやりがいや喜び、楽しいと感じることはありますか。
 - 仕事をやめたくなくなったことってありますか。
 - 仕事は大変だと思いますが、メンタルを保つ方法はなんですか。
 - ドラマや映画の裁判のシーンはどう感じますか。
- など、様々な質問が出ました！

～皆様の感想～

- 裁判官と検察官と弁護士の大変さも楽しさも直接いろんなことが聞けてよかった（児童）
- 自分が知りたいことが知れてよかった（児童）
- 実際に法曹の方に質問できる機会がないので、とても良い思い出になった（保護者）
- 生の声が聞けて良かった、子供たちの素朴な質問もよかった（保護者）



4 法廷見学

法廷の裁判官席、検察官席、弁護人席に座ったり、裁判官が着る法服を着て記念撮影をしたり、自由に見学していただきました。

イベントを全体をとした皆様の感想

- めったにない経験を楽しくできたのでよかった（児童）
- 今回のイベントで裁判に興味を持てました（児童）
- また来たいです（児童）
- とてもいい経験が親子ともにできた（保護者）
- 法律家に興味を持ち始めているところでのイベントだったので、とても良い刺激と学びの場になりました（保護者）

今回、ご応募・ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。今後も、裁判所をより知っていただけるようなイベントを行ってまいります。

今年は、10月3日に「法の日」週間行事を予定しております。決まり次第、ウェブサイトにお知らせを掲載いたしますので、是非、ご確認ください。

